

(様式2) 【発表要旨】

<発表者> 指導区名：大隅指導区 氏名：岩 智洋

1 発表テーマ

曾於市における再造林推進の取組

2 テーマの趣旨・目的 <取組課題選定の背景含む>

- ・ 未来の森林づくり推進プランの再造林面積の目標の達成
- ・ 再造林の推進を通じて、地域の森林資源の管理と森林保全を目指す

3 現状及びこれまでの取組の成果・課題

① 現状

- ・ 令和2年度 再造林面積 計画：208ha, 実績 258 ha 達成率 124%
- ・ 令和3年度 再造林面積 計画：216ha, 実績 252 ha 達成率 116%
- ・ 令和4年度 再造林面積 計画：224ha, 実績 276 ha 達成率 123%

② 成果（目標数値等を定めた場合は、その成果を含む）

- ・ 令和5年度 再造林面積 計画：236ha, 実績 292 ha 達成率 124%

③ 課題

- ・ 再造林推進の新たな手段の検討
- ・ 森林組合職員の事務負担の軽減と森林所有者への普及啓発

4 今後取り組むべき内容

① 具体的手法又は検討方向

- ・ 林業関係の民間企業による皆伐跡地の購入及びJクレジット制度を活用した再造林の推進
- ・ 森林調査用新型ドローンの導入や県 DX 推進アドバイザーの活用

② 理由

- ・ 森林経営管理制度に基づく意向調査によると、森林所有者の約6割が森林を売却したいとの意見があり、今後の森林資源の造成や維持管理に支障を来す恐れがある。
- ・ 森林調査等における業務の効率化により、森林組合職員の負担軽減を進め、森林所有者への再造林の普及啓発に、より一層取り組む必要がある。

③ 期待する成果（目標数値等を定めた場合は、その内容を含む）

- ・ 未来の森林づくり推進プラン（R6～R10年度）の再造林面積の目標達成（R6年度 330 ha）
- ・ 次世代に受け継ぐ持続可能な森林資源の確保